

中原区ソーシャルデザインセンター 創出に向けた検討会

中原区役所まちづくり推進部企画課

令和4年1月21日(金)18時30分開会

次第

1. 本日の目的
2. これまでの取組のおさらい
3. 意見交換会検討内容報告
4. グループワーク
5. その他

※グループワークの際等お話しいただく場合以外はミュートをお願いします。事務局の方でミュートにさせていただきます場合がありますが、御理解ください。

1. 本日の目的

○本日の目的

- ・8月～12月意見交換会の成果報告
- ・中原区SDCがやること（機能）について、共通認識
を持てる具体的な言葉を検討する

3. これまでの取組のおさらい

○これまでの取組

・7月16日 説明会

区の設置案（デッサン）を説明

・8月20日、26日 第1回意見交換会

参加者の自己紹介と、SDCの取組の種になる地域活動に「あったらいいな」ということの意見交換

・10月7日 第2回意見交換会

少人数のグループに分かれて企画案を検討

・10月29日 第3回意見交換会

第2回に検討した企画案について、参加者が興味のある案を選んでチームを作り、実現に向けた意見交換を実施し企画書を作成

・11月19日 第4回意見交換会

企画案の継続検討

・12月17日 第5回意見交換会

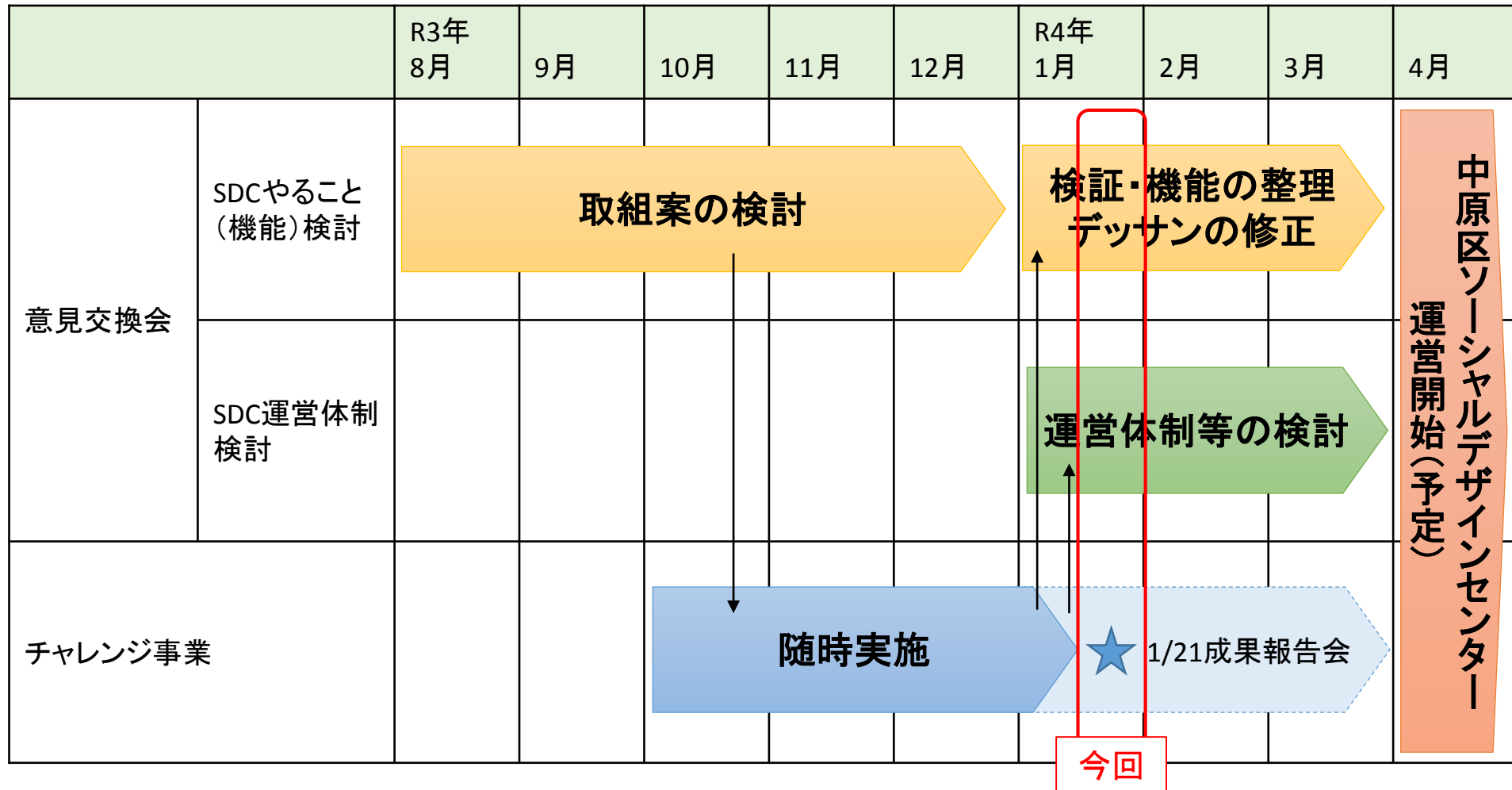
企画案の継続検討

・1月7日 プレ検討会

SDC運営検討に向けた意見募集

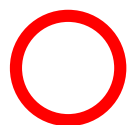
3. これまでの取組のおさらい

○検討のスケジュール



説明会のおさらい

ソーシャルデザインセンターとは・・・
地域で新しい活動や価値を生み出す基盤
(プラットフォーム)



- ・コミュニティ活動の基盤
- ・地域主体(地域住民)
- ・資源を持ち寄る、
自主財源を探す
- ・コミュニティの基盤
づくりに必要なこと



- コミュニティ活動
- 行政(区役所)
- 行政からの補助金

- 活動場所

説明会のおさらい

○中原区ソーシャルデザインセンター創出に向けたデッサン(抜粋)

設置案

地域活動の主体ではなく、地域の活動を**支援するプラットフォーム(基盤)**として、地域のさまざまな人や取組について「知る」「集う」「つながる」機会をつくります。

場所

- ・ 中原市民館ラウンジに設置します。
- ・ オンライン上の場も作ります。

※中原市民館ラウンジは令和3年5月現在、利用できません

主体・運営

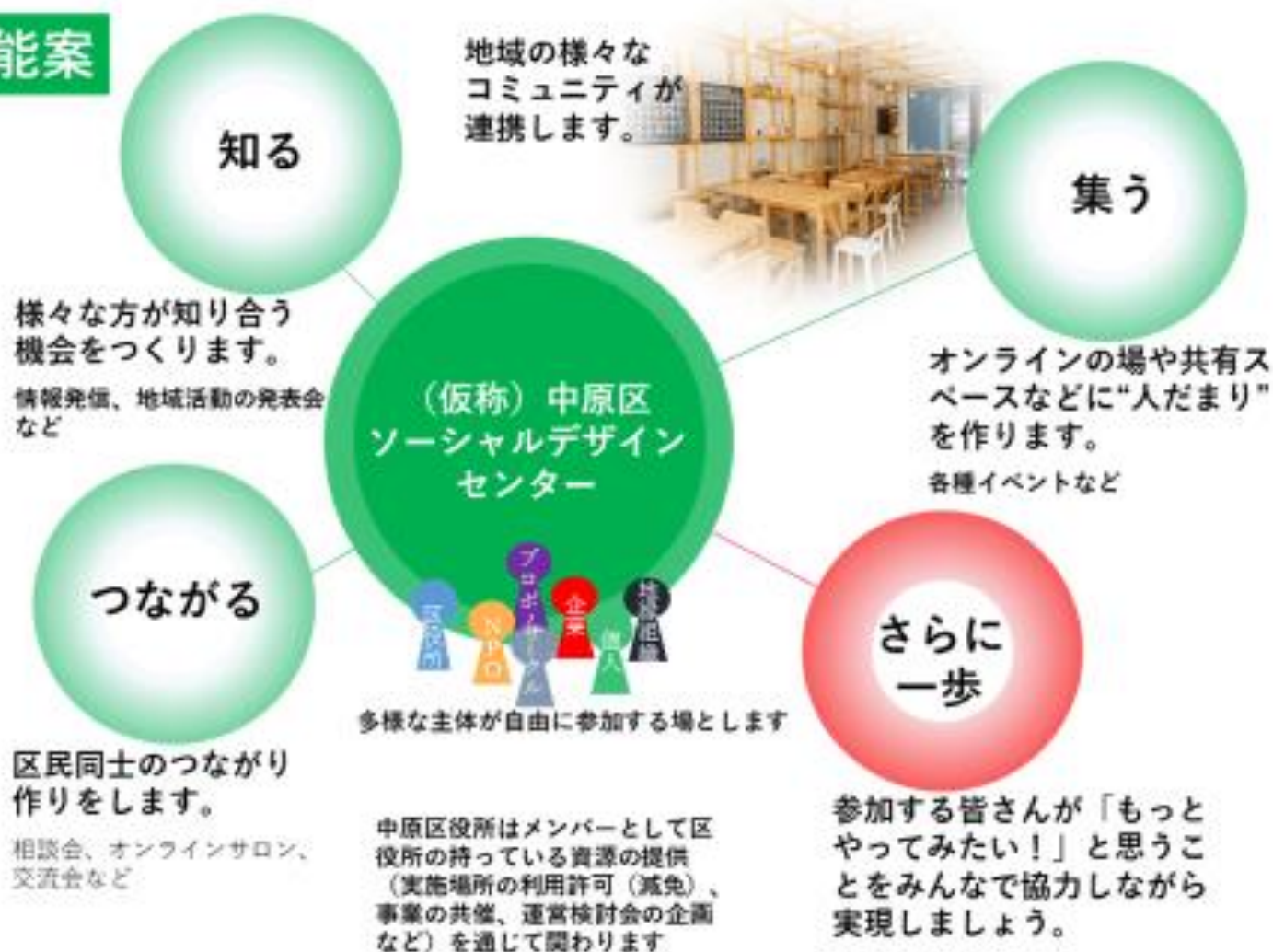
- ・ 興味、関心のあることで参加できる自由参加の場とします。
- ・ 参加者がそれぞれの資源を持ち寄り運営します。

機能

- ・ 情報発信、勉強会、交流会、相談会、シェアオフィスなど「知る」、「集う」、「つながる」を実践します。
- ・ 地域の方同士でコーディネートできる関係づくりを進めます。

説明会のおさらい

機能案



3. これまでの取組のおさらい

○今後の予定

- 1月21日 中原区SDCがやること（機能）の言語化
- 2月 4日 中原区SDCの資源、取組検討
- 2月18日 中原区SDCの取組、しくみ検討
- 3月 4日 中原区SDCのしくみ検討
- 3月18日 中原区SDCのまとめ

4. 意見交換会成果報告

これまでの意見交換会において検討した企画案について、各チーム（★のついたチーム）から5分程度で検討内容と活動を通しての感想を報告いただきます。

○企画案一覧

- ・「NMNの活用」★
- ・「○○オファー、○○案内所」★
- ・「みんなで考える楽しく笑って地域に広がる介護予防！」★
- ・「物々交換の場」
- ・「スラックのチャンネルを活用」
- ・「Facebookを活用した町内会のデジタル連絡網づくり」
- ・「ふるさと食堂子どもだけではなく誰でも参加できる場」

5. グループワーク

○デッサンで示した機能と意見交換会で意見のあったSDC取組案

デッサンで示した機能案	SDC取組案	
知る	NMNの活用(“超”ローカルかわら版) 活動団体リストづくり	SDC時間割の作成、公開
集う	定期検討会 定期的な「この指とまれ」的な企画 定期的なオンライン交流会 異種(様々)な方が、出会い、交わり、 組み合わせる、かけはしになるような話 し合いの場	オープンチャットのような意見交換の場 イベント開催の場提供 一緒にやりたい人を募る場
つながる	〇〇オファー、〇〇案内所 助けてほしい人と何か始めたい人、手 伝いたい人などを登録して結びつける 何か活動を始めたい人の受け皿になる これから何かスタートしたい人が気軽に 相談できる 人に活動を紹介する 活動に人を紹介する 人と人をつなぐ	既存のコミュニティをつなぐハブ役 相談員の配置 他コミュニティとの架け橋(ハブ)となる お世話好きなコンシェルジュの配置 気軽に地域活動に参加するきっかけづ くり 新旧の住民をつなぐ Slackによる情報交換 チーム作り支援
その他	スタートアップの支援(特に資金面)	

⇒皆さんからいただいた具体的な取組案からSDCがやること(機能)の言葉を考える

5. グループワーク

<中原区SDCがやること（機能）を考えるグループワーク>〔45分〕

個人ワーク
5分

『あなたが考える「知る」、「集う」、「つながる」、「その他」の 카테고리 毎の機能は？』

※取組案を参考に、他の人に伝わる具体的な言葉を考えてみてください。

【言葉例】

- ・「知る」：行政、メディア、区民の持つツールを活用した情報発信を行うための中継スポットを作る。
知りたい地域の情報が集まる情報集積所となる。
- ・「集う」：誰でも気軽に集まり、出会いを生み出す居場所（オンラインでも）を作る。
- ・「つながる」：地域の仲間が集まったアイデア発表会を行う。



グループワーク
40分

20分

- ・自己紹介：「名前＋所属(あれば)＋検討会に参加したきっかけ」を1人1分で
- ・進行係と記録係兼発表係を決定
- ・意見交換：1人2分で案を共有→グループ内で意見交換



進行係と記録係兼発表係の2人を残してメンバー入れ替え

10分

- ・意見交換：残った2人から前の意見交換の内容を共有
→入れ替わったメンバーから前のグループの意見交換内容を共有→意見交換



進行係と記録係兼発表係の2人を残してメンバー入れ替え

10分

- ・意見交換：残った2人から前の意見交換の内容を共有
→入れ替わったメンバーから前のグループの意見交換内容を共有→意見交換

中原区ソーシャルデザインセンター創出に向けた検討会グループノート

〇グループ

・メンバー

1回目			〇〇さん	〇〇さん
2回目	〇〇さん(進行係)	〇〇さん(記録係兼発表係)	〇〇さん	〇〇さん
3回目			〇〇さん	〇〇さん

機能案

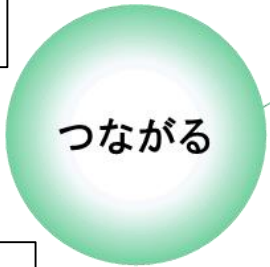
- ・
- ・
- ・



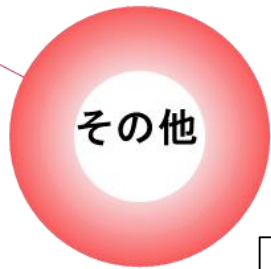
地域の様々な
コミュニティが
連携します。



- ・
- ・
- ・



多様な主体が自由に参加する場とします



- ・
- ・
- ・

- ・
- ・
- ・

中原区役所はメンバーとして区役所の持っている資源の提供(実施場所の利用許可(減免)、事業の共催、運営検討会の企画など)を通じて関わります

5. グループワーク

グループワークのルール

- ① 批判しない
- ② 自由な意見、相乗りOK
- ③ ほかの人の話には、身振り、拍手など、
大きなリアクションで
- ④ 今回の内容は公表します。また、出されたアイデア等は参加者全員の共有のものとしてします。

5. グループワーク

1チーム2分で検討内容を共有

発表が終わったら大きな拍手をお願いします。

6. その他

○次回検討会開催予定

日時：2月4日（金） 18時30分～20時30分

会場：オンライン

議題：SDCの資源検討

詳細は追って御連絡します。

6. その他

○他区のSDCから学ぶ会を企画しています

日時：1月28日（金）18時30分～19時30分

会場：オンライン

議題：幸区SDC、多摩区SDCの事例紹介

基本にお話を聞く会です。

開催については追ってSlackで連絡します。

5. その他

○「中原区SDC」Slack登録のお願い

今後の連絡は、Slackを用いて行いたいと思います。

現在連絡させていただいているメールアドレスあてに招待メールを送らせていただきますので、御登録をお願いします。

「別のアドレスで登録したい」、「使い方がわからない」等々あれば、お伺いし御説明等させていただきたいと思いますので、お手数ですが御連絡ください。

おわりに

ご不明な点やご意見、また、新しい参加者のご紹介も常時歓迎しておりますので、何かございましたら、中原区役所企画課までご連絡くださいますようお願いいたします。

今日は
ありがとうございました

